

新入学児童
新幼稚園児
を交通事故から守ろう

日本全国において毎年交通事故による犠牲者は、死者一万三千人、重軽傷者約四十万人という驚異的な記録を示しています。特に憂慮すべき点は、その四十パーセントが子供の事故であり、社会的にも大きな問題であると申さねば

は留意するとともに、心して車を扱わなければなりません。現代ほど交通事故が毎日毎日新聞の社会面をいつばいにしている時代はありません。

世界の願いは、交通安全と言われる程各国においても交通事故による災害は共通した大

きな社会問題となつております。

わが麻生町においても正月からすでに死者一人、重軽傷者十三人の犠牲者を出しております。これら交通事故は、警察や安全協会だけの力では到底防止できません。麻生町民

がこぞつて安全運動に挺身するこそ、町民一人ひとりの尊い生命を守る大きな力となるわけであります。

四月の新学期を迎える新らしい小学一年生や、幼稚園の幼児が家庭を出て、学校への行き帰りに、交通戦争と呼ばれる現在の激しい自動車ラッシュの危険に幼ない身をさらけ出すのであります。この子等はこの危険から身を守る自覚はあるでしょうか、無理な話です。分別も持たず、とつさ

の危険から逃げる運動神経の未熟な、この子等を守るのは大人達か、どのような社会的責任であります。

過日大洗街道において、学校帰りの小学校一年生の一団が、黄色の旗を持って、横断歩道に入ろうとして待つて、いうところへ運転免許一年という少年が運転するトラックが暴走して即死一名、重軽傷者数名を出した悲惨な事故を考えますと、りつ然肌を泡を感じるとともに、交通安全運動の重

要性を今さらながら強く感じるものであります。

わが麻生町でも八つの小学校、三つの幼稚園とそれぞれ新入学児童を四月には迎えるのですが、次代を荷負うこれら少町民を町ぐるみで交通事故より守り抜こうではありませんか。そのためには先づ子供達に身をもつて道路事情に馴らせるため、入学日前の二、三日お父さんやお母さんが実際に連れだつて教へ込むことが大切であります。勿論学校へ

入れば、先生方が交通指導をしてくれますが、やはり重要なことは、登校時における両親の注意が一番必要であります。

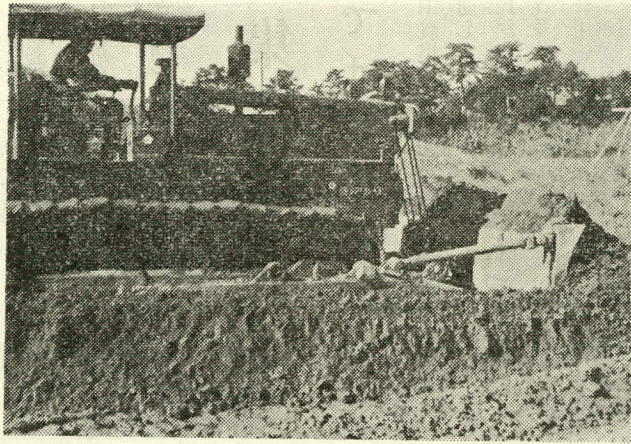
私も交通安全協会麻生支部でも、毎年新学期と同時に、役員が交替で、それぞれの学校前で、子供達の安全を確保するため、交通補導を実施しております。今後はより多くの町民のみなさんご参加を希望するものであります。

交通安全協会麻生支部長
永作利雄

そこで、だれもが国民年金の恩恵に浴することができま
すよう、被保険者の便宜をは
かり、三月二十五日から四月
十日まで、未納保険料の整理
を実施することになりました
近いうち、昭和四十年度分
の未納者に対し「納入催告書」
を送付し、期間中に年金相談
を兼ね、戸別に訪問しますの
で、この時に納入されるよう
おねがいします。

自衛隊の皆さんご苦労様
麻生中整地進む

麻生中学校整地は、2月15日から1ヶ月間、自衛隊施設教育大隊(勝田)山口由雄隊長(二等陸尉)以下25名により20,185リユーベの作業を実施中であります。



県では、ことしから「花とほうき」の県民運動を進めることになりました。

じゆうぶんに睡眠をとらせたり、栄養面にも注意してやつて、栄養面にも注意してやつて、一日の疲労を次の日まで持ちこすことのないようにならなう。今から体力をつけておいてやるように心がけてやりましよう。

花を育てて清潔な暮らし
花とほうきの県民運動

すでに各地、各職場、各学校などでは「花いっぱい運動」「清掃奉仕運動」などという形で「美しい町づくり」「学校づくり」「職場づくり」が進められています。

オリンピック東京大会当時は「きれいな日本」とほめられたことは、まだ記憶に新しいことです。

しかし、オリンピックが終

合いの中から、花を育て、花を愛し、きれいな心、清潔な暮らしを芽ばえさせていく運動を起こすことにしました。

公園や広場、列車、バスの中、さらに観光地、海浜、山川にいたるまで、みんなできれいにするため、自主的、積極的な県民運動に盛り上げていくとしています。

ん。
草花の苗づくりは、お父さんが先生となり、清掃はお母さんが先生で、花に水をやりたり草取りをするのは兄さんふき掃除は、おねえさん。芝草刈りは僕というように、それぞれ能力にあつた仕事を分担して進めることが必要です。ですから、町を美しくする

今年も四月一日現在で、国保に加入している人をもとに、国保税が賦課されますから、現在もついている国民健康保険被保険者証をたしかめ、移動があつたらすぐ町民課で訂正をうけて下さい。正しい人員で税の賦課をうけましょう。

就職おめでとう

新入生をもつ家庭へ

今までは、なにかといえはお父さん、お母さん、兄や姉が手助けしてやつていたでしょうが、いつまでも、この癖が抜けないと、子どもは学校に入つてから大変に困ります

にしてみれば、心はなかなかにいへない。それには、ひとり遊びよりも、何人かの友達といつしよに遊ぶようにしてやることです。

だから、朝起きる時間、食事の時間、とくに用便の時間などは、はつきりきめて、時間割りによる生活の習慣をつ

学校に入るといふこと、
いたずらに子どもを神経を刺
激するようなことは、できる
だけ避けるようにしましょう
楽しいよる遊びで入学の当
日待つようにしてやりたい
ものと考へます。

だいぶ多くなりました。
列車の中もずいぶんよこれ
バスの停留所付近には、たば
この吸いながらも散らかつて見
苦しくなっています。
もともと日本人は、きれい

年金未納整理は

勤労者としての門出を祝福し、新しい出発を力強くふみきれるよう町をあげての激励会が三月十一日十時から、公民館で行なわれました。

今のうちに、自分のことは自分でするように、よくしつけておくことが大切です。とくに、いろいろな道具の取り扱い方などについては、このしつけが絶対に大切です。集団の中の自分を知る

学校の生活はすべて一定のきまつた秩序で行なわれます。この体制にならない子どもの苦勞は大変なものです。少しでも早く集団生活になれて楽しく生活のできるよう

計画的な生活習慣を
今までの生活では、時間的な制約は全然なかつたのですが、学校に入りますと、すべてが時間によつてきめられま

倍加するだけです。

学校に入りますと、生活様式が一変するので、子どもには非常な緊張の連続になります。だから疲勞も入学初は

[illegible]

人も少なくないのです。

まず家庭の話し合いから

そこで、ことしから県民のひとりひとりが家庭での話し

これのことは例外としても、保険料の未納は、年金受給の面で大変に不利になることがあります。

このように保険料の納入は国民年金で一番大切な要件になります。

とき、留守番をおくようにし
 ます。
 それができないときには、
 わずかの時間であつても必ず
 戸締まりをし、隣近所に声を
 かけておきましょう。

年金未納整理は

三月二十五日から四月十日まで

昭和四十年度の国民年金保
とです。

九パーセントの好成績をお
の事故にもとづく年金給付は

被保険者が若干未納している
せつかく国民年金に加入して

保険料を納め忘れていると
できません。

二年をすぎると、時効によつ
 険者の年令に応じ、一定の納

税徴収法の例によつて、滞納
みたしていないと、年金は受

す。
ります。

も、保険料の未納は、年金受
国民年金で一番大切な要件に

清く、